

# 水質総量規制に係る汚濁負荷量測定結果報告について

水質総量規制制度は、瀬戸内海をはじめ閉鎖性海域の汚濁防止を目的に、水質汚濁防止法等により定められています。

兵庫県では、同法第14条第2項<sup>1</sup>に基づく特定排水水<sup>2</sup>のCOD、窒素、りんについての水質測定結果の記録の報告をお願いしています。

- 1 水質汚濁防止法第14条第2項：総量規制基準が適用されている指定地域内事業場から排水水を排出する者は、環境省令で定めるところにより、当該排水水の汚濁負荷量を測定し、その結果を記録しておかなければならない。  
2 主に工程水や生活排水であり、排水水から汚濁の少ない間接冷却水などを除いたもの

## 1. 報告及び問い合わせ先

事業場の所在地		報告及び問い合わせ先	
政令市以外	兵庫県 水質課 078-341-7711(内線3390)	報告	codnp@kankyo.pref.hyogo.jp
		問い合わせ	codnp_month@pref.hyogo.jp
政令市	神戸市	報告	kankyo_sidou_suisitu@office.city.kobe.jp
		問い合わせ	
	姫路市	報告	kankyoho-report@city.himeji.hyogo.jp
		問い合わせ	kankyoho@city.himeji.hyogo.jp
	尼崎市	報告	ama-kogai@city.amagasaki.hyogo.jp
		問い合わせ	
	西宮市	報告	kankansi@nishi.or.jp
		問い合わせ	
	宝塚市	報告	kkankyo@city.takarazuka.lg.jp
		問い合わせ	
	明石市	報告	suishitu@city.akashi.hyogo.jp
		問い合わせ	
	加古川市	報告	kan_hozen@city.kakogawa.hyogo.jp
		問い合わせ	

報告は電子メールにより行ってください。

## 2. 報告の様式、頻度、期限

神戸市、西宮市においては報告の様式、頻度、期限が異なりますので、従来より各市からお知らせしている方法で報告してください。

日平均排水量	報告様式	報告頻度	報告期限
1,000m <sup>3</sup> 以上	様式1 汚濁負荷量月報告様式	1回/月	測定月の翌月の15日 (明石市においては、測定月の翌月末)
1,000m <sup>3</sup> 未満	様式1 汚濁負荷量月報告様式 又は	1回/月	測定月の翌月の15日 (明石市においては、測定月の翌月末)
	様式2 年間汚濁負荷量年報告様式	1回/年	測定年の翌年度の5月30日

日平均排水量が1,000m<sup>3</sup>未満の事業場については、様式1、様式2のいずれかを選択することができます。

様式1を用いると、流量・濃度・負荷量の平均値・最大値を計算する必要がありません。

# 水質総量規制に係る汚濁負荷量測定結果 報告要領

## 1. 報告手順

### (1) メールアドレスの登録（新規または報告用アドレス等に変更のある場合のみ）

報告様式の送受信に使用する専用メールアドレス等を変更する時は、下記1～4の内容を記したメールを、問い合わせ先（1ページ参照）へ送信してください。

なお、複数の事業場を管理されている事業者は、記載例のように、事業場名（工場名）をまとめて記載してください。

<送信メールの内容>

送信先： 問い合わせ先（1ページ参照）  
件名： アドレス登録  
本文： 1 事業者名  
2 担当者所属・氏名  
3 連絡先電話番号  
4 事業場名（所在地）

（本文記載例）

1	(株)				
2	部	課			
3	-	-			
4	(株)	工場	(	市	町)
4	(株)	工場	(	市	町)
					:

### (2) 報告ファイルの作成（次ページ以降参照）

### (3) 報告ファイルの保存

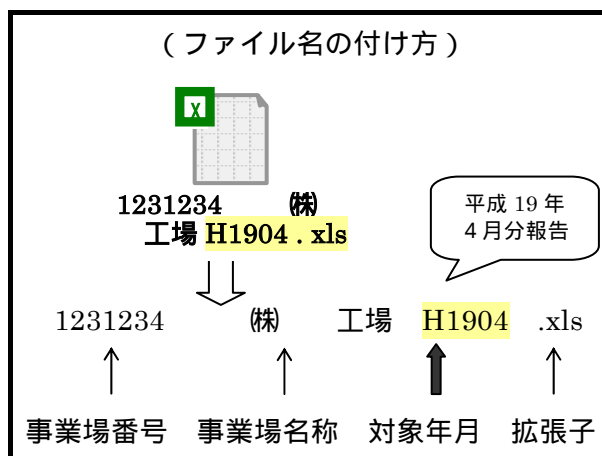
データを入力したファイルは、次のとおりのファイル名を付けて保存してください。

**(事業場番号7桁)(事業場名)(対象年月).xls**

注) 英数は半角文字で入力してください。

注) ファイル名(対象年月)は、月ごとに変わります。上書き保存に注意して、必ず名前を変えて保存してください。

注) 「様式2」の場合、「対象年月」の代わりに「対象年度」を入力してください。



### (4) 報告ファイルのメール添付送信（負荷量測定結果の報告）

(2)で作成した報告ファイルをメールに添付して、報告先アドレス（1ページ参照）へ送信してください。

<送信メールの内容>

送信先： 報告先（1ページ参照）  
件名： 事業場名称（所在市町名）  
（複数ある場合は、代表事業場名で可）  
件名記載例： (株) 工場 (市)  
本文： 記入不要（報告ファイルを添付してください）  
報告は、本文中に記載しないでください。

## 2. 報告ファイルの作成方法

### (1) 様式1「汚濁負荷量月報告様式」の場合

エクセルファイル「**汚濁負荷量月報告様式.xls**」に ~ の項目を入力し、報告ファイルを作成してください。(7ページ の記入例もあわせてご覧ください。)

事業場番号、事業場所在市町、事業場名称

事業場番号がわからない場合は、問い合わせ先(1ページ 参照)にお問い合わせください。

西暦(4桁)・月(報告データの年月を入力してください)

稼働日数(その月の稼働日数を入力して下さい。)

- ・**住宅系浄化槽**は、原則としてその月の日数になります。
- ・**流量がゼロの日**(小数点第1位を四捨五入してゼロになる場合を含む)は、稼働日数に含みません。
- ・**その月の稼働日数 = データ入力した日数**(0以外の数値を入力した日数)となるようにしてください。

特定排出水の**流量**、COD・窒素・リンの**濃度**

#### < 入力上の注意 >

- ・負荷量ではなく、濃度を記入してください。
- ・**稼働しなかった日**は、流量のみ"0"を入力し、その他の欄はすべて空欄としてください。
- ・**欠測の場合**は、様式右側の欠測欄に"1"を入力してください。
- ・**測定を行わない日**についても欠測と同じ扱いとしてください。(例:30日の月に1回しか測定しなかった場合、測定日以外の29日分はすべて様式右側の欠測欄に"1"を入力する。)
- ・**31日のない月**(2月、4月等)は、当該日の入力欄をすべて空欄としてください。
- ・例外規定の適用によって、**間接冷却水などを差し引きする必要がある場合**は、差し引き計算した後の濃度を記入して下さい。その際、単純に濃度値を差し引かないように注意して下さい。(5ページの「 **) 測定点が2地点ある場合**」参照。)

(2) 様式2「汚濁負荷量年報告様式」の場合

エクセルファイル「汚濁負荷量年報告様式.xls」に ~ の項目を入力し、報告ファイルを作成してください。(9ページ の記入例もあわせてご覧ください。)

事業場番号、事業場所在市町、事業場名称

事業場番号がわからない場合は、問い合わせ先(1ページ参照)にお問い合わせください。

西暦(4桁)(報告データの年度を入力してください)

稼働日数(その月の稼働日数を入力して下さい。)

- ・住宅系浄化槽は、原則としてその月の日数になります。
- ・流量がゼロの日(小数点第1位を四捨五入してゼロになる場合を含む)は、稼働日数に含みません。

月間平均値(その月の流量及びCOD・窒素・りん濃度と負荷量(濃度ではありません。))の平均値を記入して下さい。)

$$\text{負荷量 (kg/日)} = \text{流量 (m}^3\text{/日)} \times \text{濃度 (mg/L)} \div 1,000$$

最大流量日の値(その月の最大流量日の流量及びその日のCOD・窒素及びりんの負荷量(濃度ではありません。))を記入して下さい。)

COD 最大負荷量日の状況(その月のCOD最大負荷量日のCOD 負荷量(濃度ではありません。))について入力し、その日の流量及び窒素・りんの負荷量(濃度ではありません。))を入力して下さい。)

窒素最大負荷量日の状況(その月の窒素最大負荷量日の流量及び窒素負荷量(濃度ではありません。))について入力し、その日の流量及びCOD・りんの負荷量(濃度ではありません。))を入力して下さい。)

りん最大負荷量日の状況(その月のりん最大負荷量日の流量と、りん負荷量(濃度ではありません。))について入力し、その日の流量及びCOD・窒素の負荷量(濃度ではありません。))を入力して下さい。)

<入力上の注意>

- ・ ~ については、濃度ではなく、負荷量を入力してください。
- ・ 月に1回しか測定しない事業場については、 ~ の各値は同一となります。
- ・ 月に2回以上測定する事業場については、 ~ の対象の日はそれぞれ異なる場合があります。
- ・ 稼働しなかった月は、稼働日数のみ“0”を入力し、その他の欄はすべて空欄としてください。
- ・ 例外規定の適用によって、間接冷却水などを差し引きする必要がある場合は、差し引き計算した後の濃度を記入して下さい。その際、単純に濃度値を差し引かないように注意して下さい。(5ページ の「 )測定点が2地点ある場合」参照。)

(3) 様式1「汚濁負荷量月報告様式」、様式2「汚濁負荷量年報告様式」の共通事項

入力数値の桁数は、流量は整数、COD及び窒素の濃度及び負荷量は小数点第1位、りん濃度及び負荷量は小数点第2位としてください。

$$\text{負荷量 (kg/日)} = \text{流量 (m}^3/\text{日)} \times \text{濃度 (mg/L)} \div 1,000$$

(記載例及び単位)

流 量	1,481 (m <sup>3</sup> /日)
COD 濃度	13.5 (mg/L)
窒素 濃度	24.0 (mg/L)
りん 濃度	2.30 (mg/L)
COD 負荷量	1.1 (kg/日)
窒素 負荷量	1.9 (kg/日)
りん 負荷量	0.19 (kg/日)

1日に複数回測定した場合、1ヶ月に複数回測定して様式2「汚濁負荷量年報告様式」を利用する場合は、次の計算式を参考にしてください。

$$1 \text{ 回目の負荷量 } L_1 = \text{流量 } V_1 \times \text{濃度 } C_1 \div 1,000$$

$$2 \text{ 回目の負荷量 } L_2 = \text{流量 } V_2 \times \text{濃度 } C_2 \div 1,000$$

$$n \text{ 回目の負荷量 } L_n = \text{流量 } V_n \times \text{濃度 } C_n \div 1,000$$

様式に記載すべき平均 **流量** : (流量  $V_1 + \text{流量 } V_2 + \dots + V_n$ )  $\div$  測定回数  $n$

様式に記載すべき平均 **負荷量** : ( $L_1 + L_2 + \dots + L_n$ )  $\div$  測定回数  $n$

様式に記載すべき平均 **濃度** : ( $L_1 + L_2 + \dots + L_n$ )  $\times 1,000 \div (V_1 + V_2 + \dots + V_n)$

(具体例) 1回目の測定データ: 流量 100 m<sup>3</sup>/日、濃度 10 mg/L  
2回目の測定データ: 流量 200 m<sup>3</sup>/日、濃度 20 mg/L の場合

$$1 \text{ 回目の負荷量: } 100 \text{ m}^3/\text{日} \times 10 \text{ mg/L} \div 1,000 = 1 \text{ kg/日}$$

$$2 \text{ 回目の負荷量: } 200 \text{ m}^3/\text{日} \times 20 \text{ mg/L} \div 1,000 = 4 \text{ kg/日}$$

$$\text{平均 流量: } (100 \text{ m}^3/\text{日} + 200 \text{ m}^3/\text{日}) \div 2 \text{ 回} = 150 \text{ m}^3/\text{日}$$

$$\text{平均 負荷量: } (1 \text{ kg/日} + 4 \text{ kg/日}) \div 2 = 2.5 \text{ kg/日}$$

$$\text{平均 濃度: } (1 \text{ kg/日} + 4 \text{ kg/日}) \times 1,000 \div (100 \text{ m}^3/\text{日} + 200 \text{ m}^3/\text{日}) = 16.7 \text{ mg/L}$$

測定点がA、Bの2地点ある場合は、次の計算式を参考にしてください。

$$A \text{ 地点の負荷量 } L_a = \text{流量 } A \times \text{濃度 } a \div 1,000$$

$$B \text{ 地点の負荷量 } L_b = \text{流量 } B \times \text{濃度 } b \div 1,000$$

様式に記載すべき **流量** 流量 A + 流量 B

様式に記載すべき **負荷量** 負荷量  $L_a +$  負荷量  $L_b$

様式に記載すべき **濃度**  $\frac{(\text{負荷量 } L_a + \text{負荷量 } L_b) \times 1,000}{\text{平均流量 } A + \text{平均流量 } B}$

(具体例) A地点の測定データ: 流量 100 m<sup>3</sup>/日、濃度 10 mg/L  
B地点の測定データ: 流量 200 m<sup>3</sup>/日、濃度 20 mg/L の場合

$$\text{記載 流量} \quad 100 \text{ m}^3/\text{日} + 200 \text{ m}^3/\text{日} = 300 \text{ m}^3/\text{日}$$

$$\text{記載 負荷量} \quad (100 \text{ m}^3/\text{日} \times 10 \text{ mg/L} + 200 \text{ m}^3/\text{日} \times 20 \text{ mg/L}) \div 1,000 = 5 \text{ kg/日}$$

$$\text{記載 濃度} \quad \frac{100 \text{ m}^3/\text{日} \times 10 \text{ mg/L} + 200 \text{ m}^3/\text{日} \times 20 \text{ mg/L}}{100 \text{ m}^3/\text{日} + 200 \text{ m}^3/\text{日}} = 16.7 \text{ mg/L}$$

## 汚濁負荷量測定結果報告にあたっての留意点

(特に間違いの多い点をまとめました。次の点に特に注意してご報告ください。)

	様式 1 「汚濁負荷量月報告様式」	様式 2 「汚濁負荷量年報告様式」						
1	指定様式を使用しているか。指定の様式ファイルの行・列の削除がないか。指定入力箇所以外への入力がないか。							
2	1ファイル1シート1月分になっているか。	1ファイル1シート1年度分になっているか。						
3	別ファイルからの参照を行って数値を記入していないか。							
<p>報告されたデータは専用システムで取り込みます。                      行・列の削除、指定入力箇所以外への入力、シートの追加等による1ファイル複数シートは、誤ったデータがシステムへ取り込まれる原因となります。</p>								
4	<p>稼働日数は、報告日数と一致しているか。</p> <p style="background-color: #ffff00;">【稼働日数】 = 【入力セルの数(流量0を除く)】                      + 【欠測等により“1”を入力したセルの数】                      となるようにしてください。</p>	<p>赤色セルは残っていないか。</p> <p>全項目を入力した時点で赤色セルがある場合は、以下の事項を確認し、修正してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">月間平均値の負荷量</td> <td>「流量×濃度÷1,000」の少数第2位(りんは第3位)を四捨五入した値とする。</td> </tr> <tr> <td>最大流量日の流量</td> <td>月間平均値、各最大負荷量日の流量以上となる。</td> </tr> <tr> <td>最大負荷量日の負荷量</td> <td>月間平均値、最大流量日、他の項目(CODの場合、窒素・りん)の最大負荷量日の負荷量以上となる。</td> </tr> </table>	月間平均値の負荷量	「流量×濃度÷1,000」の少数第2位(りんは第3位)を四捨五入した値とする。	最大流量日の流量	月間平均値、各最大負荷量日の流量以上となる。	最大負荷量日の負荷量	月間平均値、最大流量日、他の項目(CODの場合、窒素・りん)の最大負荷量日の負荷量以上となる。
月間平均値の負荷量	「流量×濃度÷1,000」の少数第2位(りんは第3位)を四捨五入した値とする。							
最大流量日の流量	月間平均値、各最大負荷量日の流量以上となる。							
最大負荷量日の負荷量	月間平均値、最大流量日、他の項目(CODの場合、窒素・りん)の最大負荷量日の負荷量以上となる。							
5	<p>欠測は正しく入力されているか。</p> <p>欠測の場合は様式右側の欠測欄に“1”を入力してください。                      また、日平均排水量が400 m<sup>3</sup>/日未満の事業場については、測定を行わない日についても、欠測の場合と同じく、様式右側の欠測欄に“1”を入力してください。</p>	<p>グレーのセルには何も入力されていないか。</p> <p>流量又は濃度の欠測等により入力不要となったセルはグレーになります。報告前に、グレーになったセルには何も入力されていないか、確認してください。</p> <p>「要確認」セルは残っていないか。</p> <p style="background-color: #ffff00;">【4～3月の入力セルの数(流量0を除く)】                      + 【欠測月数(稼働しなかった月数を含む)】 = 12</p> <p>を満たしていない場合、「データ数の整合性」欄に「要確認」と表示されます。</p>						
6	<p>報告ファイル名は、「事業場番号7ケタ+事業場名称+報告年月」か。</p> <p>(例)事業場番号:7054021 事業場名称:(株)兵庫 報告年月:平成19年4月                      報告ファイル名は、「7054021(株)兵庫 H1904.xls」</p>	<p>報告ファイル名は、「事業場番号7ケタ+事業場名称+報告年度」か。</p> <p>(例)事業場番号:7054021 事業場名称:(株)兵庫 報告年月:平成18年度                      報告ファイル名は、「7054021(株)兵庫 H18.xls」</p>						
7	送信先は間違いがないか。報告先と問合せ先は、異なる場合があります。(1ページ参照)							

# 様式1 汚濁負荷量月報告様式 記入例

行、列及びセルの挿入、削除は絶対に行わないでください(システムによるデータの取込ができなくなります。)

事業場番号		事業場所在市町			事業場名称			
1231234		市			(株) 工場			
事業場番号がわからない場合は、問い合わせ先(1ページ参照)にお問い合わせください								
西暦年 (4桁)	月	の分						
2006	4							
稼働日数	25	(注) ・稼働しなかった日は、流量のみ"0"を入力し、その他の欄はすべて空欄とする ・グレーになったセル(流量"0"を除く)には何も入力しない ・流量、各濃度について、以下の式が成り立つようにする 【稼働日数】=【入力セルの数(流量0を除く)】 流量がゼロの日(小数点第1位を四捨五入してゼロになる場合を含む)は含まない。 住宅系浄化槽は、原則としてその月の日数。						
測定日	流量 (m <sup>3</sup> /日) (整数)	濃度(mg/L)			欠測の場合は"1"を入力してください			
		COD (小数点第1位まで)	窒素	りん (同第2位)	流量	COD	窒素	りん
記載例	583		9.8	0.12		1		
1	1550	13.5	1		1日に複数回測定した場合は、5ページ( )を参照 複数地点で測定している場合は、5ページ( )を参照			
2	1540	9.7	14.2	2.33				
3	0							
4	1550				稼働しなかった日、流量がゼロの日(小数点第1位を四捨五入してゼロになる場合を含む)は、流量のみ"0(半角数字 ゼロ)"を入力し、その日のその他の欄(濃度、欠測欄。セルが自動的にグレーになる。)はすべて空欄とする。			
5	1542							
6	1502	12.5	22.5	1.53				
7	1456	10.3	20.3	2.76				
8	1350	9.7	23.8	1.70				
9	1542	9.8	23.9	1.71				
10		8.7	18.9	2.86	1			
11								
12					流量が欠測の場合は、流量の欠測欄に"1"を入力し、流量欄(セルが自動的にグレーになる。)には何も入力しない。 (稼働しなかった日、流量がゼロの日と区別するため"0"も入力しない)			
13								
14	1570	13.2	16.5					1
15	1620	12.9			濃度が欠測の場合は、該当する濃度の欠測欄に"1"を入力し、該当する濃度の欄(セルが自動的にグレーになる。)には何も入力しない。 (濃度がゼロの日と区別するため"0"も入力しない)			
16	0							
17	1720	14.7						
18	0							
19	1230	14.8	22.9	2.32				
20	1500	13.2	19.3	1.10				
21	1300	14.0	21.5	2.30				
22	1250	13.5	18.6	2.57				
23					【稼働日数】=【入力セルの数(流量0を除く)】+【欠測等により"1"を入力したセルの数】 を満たしていない場合、「データ不備」と表示される。最終的にこの欄がすべて「O.K.」となるようにする。 ここでは稼働していない26日に窒素の濃度を入力しているため「データ不備」となっている			
24								
25	1472	13.9	14.8	2.75				
26	0		0.0					
27	1520	13.3	14.5	1.32				
28	1387	13.0	13.9	1.30				
29	0							
30	1350	14.0	20.0	2.90				
31					4月は31日がないため、当該日の欄には何も入力しない。			
	O.K.	O.K.	データ不備	O.K.				

全項目を入力しても「データ不備」と表示される場合は、以下の式が成立するか再確認する

【稼働日数】=【入力セルの数(流量0を除く)】+【(右4行で)欠測等により"1"を入力したセルの数】

# 様式2 年間汚濁負荷量年報告様式

- (注)
- ・記入する数値は、流量は整数(小数点以下は四捨五入)、濃度及び負荷量は、CODと窒素は小数点第1位、りんは小数点第2位までとする
  - ・稼働しなかった月は、稼働日数のみ"0(半角数字ゼロ)"を入力し、その他の欄はすべて空欄とする
  - ・グレーのセルには何も入力しない
  - ・全項目を入力した時点で赤色セルがある場合は、以下の事項を確認し、修正する  
 月間平均値の負荷量 「流量×濃度÷1,000」の少数第2位(りんは第3位)を四捨五入した値となっているか  
 最大流量日の流量 月間平均値、各最大負荷量日の流量未満になっていないか  
 最大負荷量日の負荷量 月間平均値、最大流量日、他の項目(CODの場合 窒素・りん)の最大負荷量日の負荷量未満になっていないか  
 (単位:流量はm<sup>3</sup>/日、濃度はmg/L、負荷量はkg/日)

事業場番号	事業場所在市町	事業場名称

西暦年(4桁)	
---------	--

行、列及びセルの挿入、削除は絶対に行わないでください(システムによるデータの取込ができなくなります。)

月	稼働日数	月間平均値								最大流量日の値				COD最大負荷量日の状況				窒素最大負荷量日の状況				りん最大負荷量日の状況			
		流量	COD		窒素		りん		流量	COD負荷量	窒素負荷量	りん負荷量	流量	COD負荷量	その時の窒素負荷量	その時のりん負荷量	流量	窒素負荷量	その時のCOD負荷量	その時のりん負荷量	流量	りん負荷量	その時のCOD負荷量	その時の窒素負荷量	
			濃度	負荷量	濃度	負荷量	濃度	負荷量																	濃度
記取例	30	481	3.5	1.7	4.0	1.9	0.23	0.11	521	1.6	2.1	0.11	510	2.4	2.0	0.14	491	3.1	1.8	0.14	503	0.21	2.2	2.5	
4																									
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									
11																									
12																									
1																									
2																									
3																									
欠測月数				0		0		0																	
データ数の整合性		O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	

全項目を入力した時点で「要確認」と表示される場合は、【4~3月の入力セルの数】 + 【欠測月数(稼働しなかった月数を含む)】 = 12 が成立するか確認する



# 様式1 汚濁負荷量月報告様式

行、列及びセルの挿入、削除は絶対に行わないでください(システムによるデータの取込ができなくなります。)

事業場番号	事業場所在市町	事業場名称

西暦年 (4桁)	月

(注) ・稼働しなかった日は、流量のみ"0"を入力し、  
 その他の欄はすべて空欄とする  
 ・グレーになったセル(流量"0"を除く)には何も入力しない  
 ・流量、各濃度について、以下の式が成り立つようにする  
**【稼働日数】 = 【入力セルの数(流量0を除く)】**  
 + 【(右4行で)欠測等により"1"を入力したセルの数】

稼働日数	
------	--

測定日	流量 (m <sup>3</sup> /日) (整数)	濃度(mg/L)			欠測の場合は"1"を入力してください			
		COD (小数点第1位まで)	窒素	りん (同第2位)	流量	COD	窒素	りん
記載例	583		9.8	0.12		1		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.				

全項目を入力しても「データ不備」と表示される場合は、以下の式が成立するか再確認する  
**【稼働日数】 = 【入力セルの数(流量0を除く)】 + 【(右4行で)欠測等により"1"を入力したセルの数】**

# 様式2 年間汚濁負荷量年報告様式 記入例

- (注)
- ・記入する数値は、流量は整数(小数点以下は四捨五入)、濃度及び負荷量は、CODと窒素は小数点第1位、りんは小数点第2位までとする
  - ・稼働しなかった月は、稼働日数のみ"0(半角数字ゼロ)"を入力し、その他の欄はすべて空欄とする
  - ・グレーのセルには何も入力しない
  - ・全項目を入力した時点で赤色セルがある場合は、以下の事項を確認し、修正する  
 月間平均値の負荷量 「流量×濃度÷1,000」の少数第2位(りんは第3位)を四捨五入した値となっているか  
 最大流量日の流量 月間平均値、各最大負荷量日の流量未滿になっていないか  
 最大負荷量日の負荷量 月間平均値、最大流量日、他の項目(CODの場合 窒素・りん)の最大負荷量日の負荷量未滿になっていないか  
 (単位:流量はm<sup>3</sup>/日、濃度はmg/L、負荷量はkg/日)

事業場番号	事業場所在市町	事業場名称
1231234	市	(株) 工場

西暦年(4桁)	2006
---------	------

事業場番号がわからない場合は、問い合わせ先(1ページ参照)にお問い合わせください。

行、列及びセルの挿入、削除は絶対に行わないでください(システムによるデータの取込ができなくなります。)

月	稼働日数	月間平均値						最大流量日の値				COD最大負荷量日の状況				窒素最大負荷量日の状況				りん最大負荷量日の状況												
		流量	COD		窒素		りん		流量	COD負荷量	窒素負荷量	りん負荷量	流量	COD負荷量	その時の窒素負荷量	その時のりん負荷量	流量	窒素負荷量	その時のCOD負荷量	その時のりん負荷量	流量	りん負荷量	その時のCOD負荷量	その時の窒素負荷量								
			濃度	負荷量	濃度	負荷量	濃度	負荷量																								
記載例	30	484	12.5	4.7	23.0	7.4	2.31	0.11	521	13.4	4.7	21.0	7.4	2.31	0.69	310	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	
4	30	484	12.5	4.7	23.0	7.4	2.31	0.11	521	13.4	4.7	21.0	7.4	2.31	0.69	310	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	
5	28	312	12.8	4.0	23.0	7.1	2.29	0.71	320	12.3	7.0	0.72	318	12.0	7.5	0.87	300	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9
6	27	389	13.5	5.3	22.0	8.6	2.31	0.90	390	13.5	8.3	0.90	378	13.5	10.9	0.79	372	10.9	13.5	0.85	375	10.9	13.5	0.85	375	10.9	13.5	0.85	375	10.9	13.5	0.85
7	28	308	11.0	3.6	24.3	7.5	2.29	0.87	300	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	308	11.0	3.6	24.3	7.5	2.29	0.87	
8	30	350	13.4	4.7	21.0	7.4	2.31	0.69	310	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	350	13.4	4.7	21.0	7.4	2.31	0.69	
9	30	297	12.8	3.8	25.6	7.6	2.34	0.69	310	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	297	12.8	3.8	25.6	7.6	2.34	0.69	
10	31	312	13.0	4.1	25.2	7.5	2.29	0.87	300	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	312	13.0	4.1	25.2	7.5	2.29	0.87	
11	30	312	13.0	4.1	25.2	7.5	2.29	0.87	300	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	312	13.0	4.1	25.2	7.5	2.29	0.87	
12	27	298	13.4	4.0	27.8	8.3	2.35	0.70	300	13.0	8.5	0.75	296	13.1	7.9	0.60	298	8.6	12.9	0.80	275	0.95	12.1	7.2	298	13.4	4.0	27.8	8.3	2.35	0.70	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	28	304	5.2	4.6	32.1	9.8	2.46	0.75	305	15.3	9.2	0.78	297	15.3	8.4	0.75	302	9.8	14.6	0.76	305	0.89	15.2	8.1	304	5.2	4.6	32.1	9.8	2.46	0.75	
3	30	325	10.8	3.8	25.6	7.6	2.34	0.69	310	12.7	7.6	0.72	297	13.0	6.0	0.89	297	7.6	12.7	0.75	305	1.25	12.5	5.9	325	10.8	3.8	25.6	7.6	2.34	0.69	
欠測月数	1	2	3	1	2	1	2	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2		
データ数の整合性	要確認	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.		

全項目を入力した時点で「要確認」と表示される場合は、【4~3月の入力セルの数】+【欠測月数(稼働しなかった月数を含む)】=12 が成立するか確認する

1ヶ月に複数回測定する場合は、5ページを参照  
複数地点で測定している場合は、5ページを参照

月間平均値の負荷量が「流量×濃度÷1,000」の少数第2位(りんは第3位)を四捨五入した値となっていない場合、セルが赤色になる。(ここでは小数第2位を切り捨てしているため赤色になっている。)

最大負荷量日の負荷量が月間平均値、最大流量日、他の項目の最大負荷量日の負荷量未滿になっている場合、セルが赤色になる。

最大流量日の流量が月間平均値、各最大負荷量日の流量未滿になっている場合、セルが赤色になる。

COD濃度が欠測の場合は、該当欄には何も入力しない。また、その月のCOD最大負荷量日の各値及びその他のCOD負荷量も入力しない。(セルが自動的にグレーになる。窒素・りんについても同じ)

流量が欠測の場合は、該当欄には何も入力しない。また、その他の全ての負荷量及び流量の各値も入力しない。(セルが自動的にグレーになる。濃度については欠測でない限り入力する。)

稼働しなかった月、欠測の月は、稼働日数のみ"0(半角数字ゼロ)"を入力し、その月のその他の欄(セルが自動的にグレーになる。)はすべて空欄とする。

【4~3月の入力セルの数】+【欠測月数(稼働しなかった月数を含む)】=12 を満たしていない場合、「要確認」と表示される。最終的にこの欄がすべて「O.K.」となるようにする。ここでは11月、1月が稼働していない(又は欠測)にも関わらず欠測月数を"1"にしているため「要確認」となっている。

- ・全項目を入力した時点で赤色セルがある場合は、内容を再度確認し、修正する。(欄外上部(注)参照)
- ・グレーに着色されたセルには何も入力しない。